

私の家の火災のための工夫

宇野小学校 四年 發知 ひなた

私は、学校の社会で、私の家の災害計画所を勉強してから火事のことには、きょうみを持ちました。

私の家は、お寺でし設です。し設は、ある目的のためにこしらえたものなどの設びだそうです。なので私の家では火事が起こったり広がらないために防火とびらがあります。お寺は、みんなが集まる場所なので防火とび

らが無い所は例えはろうそくの火を消しわすれて火事が起きたときに被害が大きくなります。それに、お寺では火をよく使うので火事になるかのうせいが高くなります。また火事が起こった時に、近くのちやう車場にとめてある車のガソリンに火がもえうつるとはくはつが起きます。このように、防火とびらは火事が起きた時に、火やけむりがたてもものほかの場所に広がるのを防ぐだけではなく、被害をへらすことができます。他にも私の家には、

火災ほう知機があります。私たちの家の火災
ほう知機は2つあります。火災ほう知機は火
事が起きたことを建物の官理室や消ほうしよ、
建物全体に知らせるそうちです。それに私の
家ではしん室の近くに火災ほう知機をつける
ようにしています。それは火事が起きた時に
音が小さいと火事だと伝わりにくいです。
このように、火災ほう知機は、火事が起きた
ことを建物の官理室や消ほうしよ、建物全体
に知らせてくれます。

このように、火事は防火とびらや火災ほう
知機などと火災を広がるのを防いだり火事が
起きたことを知らせることがわかります。